

同志社女子大学奨学金・松下紀美子記念奨学金・花谷明子記念奨学金
同志社女子大学学資貸与金

応募要領

卒業年次生については、奨学金（給付制）は春学期に募集を終了しました。学資貸与金（貸与制）のみ応募可能です。

同志社女子大学奨学金（給付制）

本学学生で経済上の補助を必要とする優秀な者に対し、願い出により奨学金を支給して、その学業の達成を助ける。

松下紀美子記念奨学金・花谷明子記念奨学金（給付制）

学力・人物ともに優秀で、経済的理由のため修学困難な者に対して、願い出により奨学金を支給してその学業の達成を助ける。

（給付額）年間1人につき授業料相当額の2分の1を限度とする。 ※基本 40・30・20万円

（応募資格）1. 本学に在学する者

2. 在学期間が修業年限を超えない者 ただし、この年数には休学期間は含まない

（選考方法）【成績基準】標準修得単位数を満たし、本人の属する学科・学年の上位1／2以内

【家計基準】日本学生支援機構第一種奨学金の選考基準を準用

基準を満たす者のうち、家計が困窮している者を優先して採用

同志社女子大学学資貸与金（貸与制）

家計およびその他の経済的理由により学費の支弁に支障のある学生に対して願い出により学資を貸与してその学業の達成を助ける。

（貸与額）年間1人につき授業料相当額以内とする。 ※50・40・30・20万円

（卒業又は退学時から10年以内に年賦返還、無利息）

（応募資格）1. 本学に在学する者

2. 在学期間が5年（薬学部は7年）以内の者 ただし、この年数には休学期間は含まない。

3. 連帯保証人を2名（親権者と親権者以外の25歳以上の定職がある者）たてることができる者

※内定後、連帯保証人2名の印鑑登録証明書と学生本人の住民票の提出が必要

4. 下記の総貸与額の上限を超えない者

・同志社女子大学学資貸与金総額上限 200万円

・本学貸与金および日本学生支援機構その他奨学金の併用貸与上限 300万円

（ただし、標準単位数を満たす3年次以上の者はこの限りではない）

（選考方法）【家計基準】日本学生支援機構第一種奨学金の選考基準を準用

基準を満たす者のうち、家計が困窮している者を優先して採用

※貸与が決定した後に辞退をしないよう、よく考えて申し込んでください。

提出書類

1. 申込書（学生支援課窓口で配布）
2. 収入・特別控除に関する証明書類

「奨学金を申し込むにあたって」を必ず参照し、該当書類を全て提出して下さい。

（「2019年5月同志社同窓会奨学金」「2019年5月同志社同窓会ミス・デントン記念奨学金」
「2019年4月同志社女子大学奨学金（卒業年次生）」を申し込み、申し込み当時と家計
の状況が変わっていない場合、収入に関する証明書の再提出は不要です）

申込書類配付 9月20日（金）～10月8日（火）
提出期限 10月8日（火）18:30 厳守

提出場所 両キャンパス
学生支援課

注意事項

- ◇郵送での書類提出は原則受け付けません。
- ◇申込時に面談（質問）を行います。家庭状況を把握しておいてください。
- ◇薬学部で現在原級に留置されている者は、申し込むことができません（給付・貸与とも）。
- ◇学資貸与金を希望される場合は、採用決定後、連帯保証人2名の実印の押印、
および印鑑登録証明書が必要となるため、必ず事前に了承を得ておいてください。
- ◇書類に不備があった場合、学生支援課より本人の携帯番号へ連絡をします。
下記の番号（学生支援課）より着信があった際には、早急に折り返しご連絡ください。
京田辺学生支援課：0774-65-8414 今出川学生支援課：075-251-4136

今後の予定

採用結果発表：11月26日（火）（予定）

大学のメールアドレス（office365 *****@dwc.doshisha.ac.jp）宛にお知らせします。

*給付・貸与内定者は、提出書類等手続きがありますので、至急、学生支援課まで来てください。

*給付・貸与決定者には後日、父母宛に通知を行います。

給付奨学金採用予定者には、12月中～下旬（予定）に授与式を行います。必ず出席すること。

＜ 参 考 ＞

【家計基準】日本学生支援機構第一種奨学金の選考基準

年収・所得の上限の目安

4人世帯：本人（自宅）、父、母（無職無収入）、公立高校生の弟妹1人

給与所得（収入金額）の場合 801万円 給与所得以外の場合（所得金額）393万円

【近年の申込・採用状況】

2018年度：給付申込者247名、採用者108名 貸与申込者31名、採用者20名

2017年度：給付申込者282名、採用者110名 貸与申込者51名、採用者30名